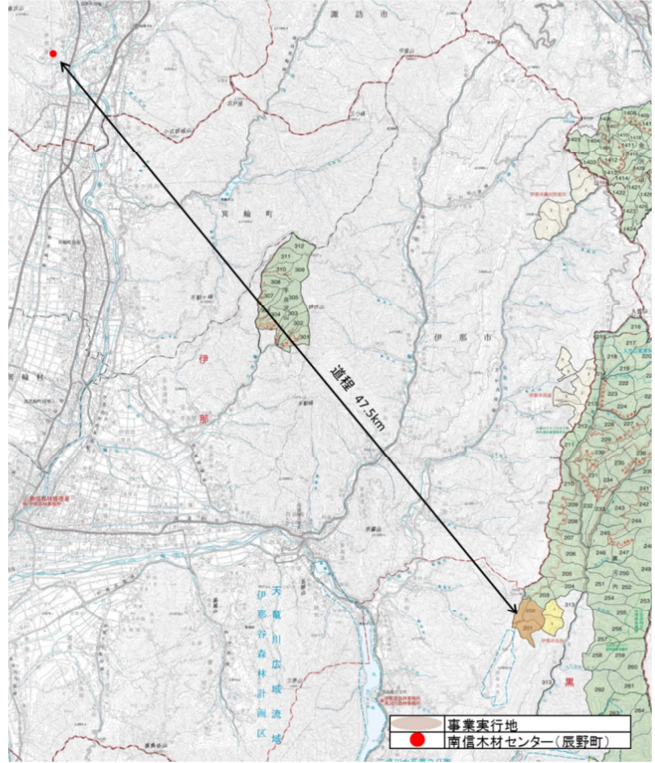
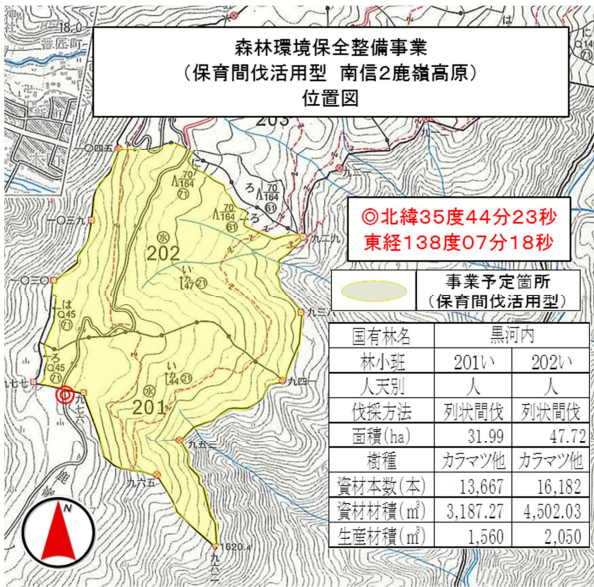


生産性向上に向けた取組の成果報告について ー南信森林管理署ー

1. モデル事業地及び事業の概要

(1) モデル事業地の位置等

事業地は伊那市東部に位置する黒河内国有林。



2. 発注事業の概要

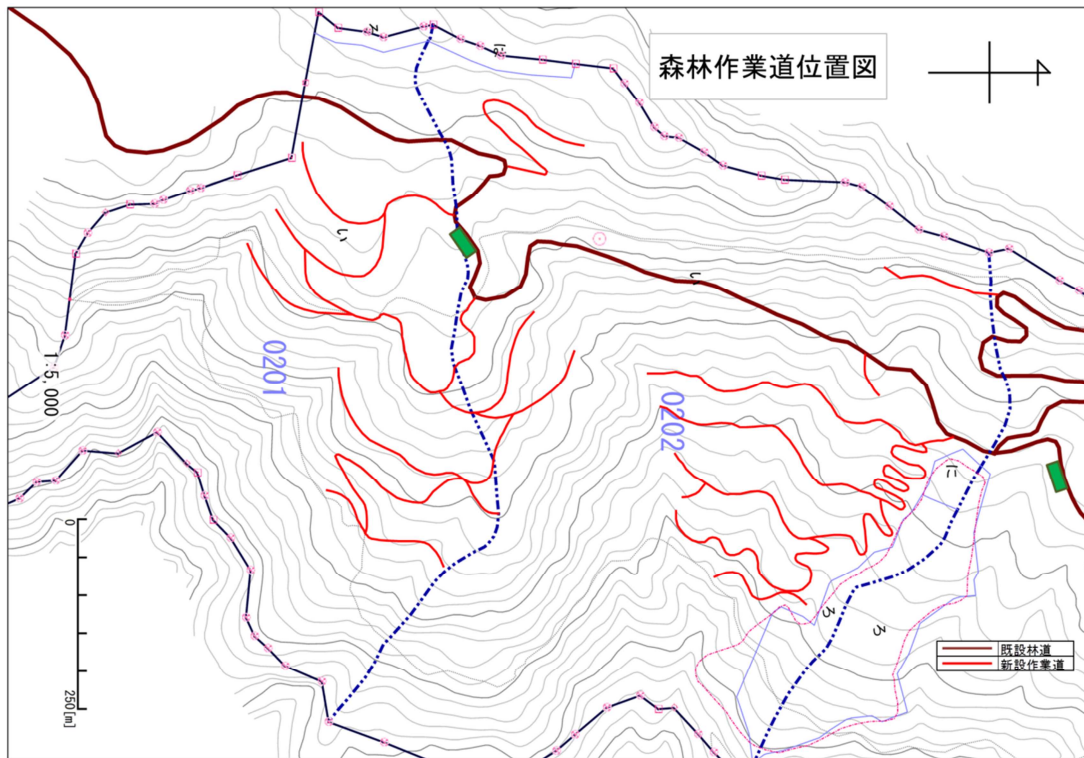
① 林分概要

国有林名	林小班	主な樹種	林齢	Ha 当り 材積	単木材積 (平均胸高) (平均樹高)	平均 林地 傾斜
黒河内	201い 202い	カラマツ	48・51	289m ³	0.26m ³ (18cm) (14m)	23°

② 事業概要

面積	資材材積	生産予 定材積	実行材積	利用率	間伐方法	伐採率	路網密度
79.71ha	5,733	3,610m ³	3,574m ³	63%	2回目 列状 伐3m、残6m	33%	126m/ha

作業道図面



実行前・後、近景写真



3. 林業事業体の概要

- (1) 事業体名 有限会社 高遠興産
- (2) 素材生産体制 3名×2班体制
- (3) 保有機械

チェンソー	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイングヤード	クランプル	バックホー	トラック	ショベルローダ
6台	2台	1台	2台	2台	2台	2台	1台 (11t)	1台 (道補修)

(4) 年間生産量

平成26年度生産量

国有林野事業

単位：m3、人、m3/人

事業名	生産量実績 m3	総人工 人	労働生産量 m3/人・日
森林環境保全整備事業 (保育間伐活用型 南信1黒河内)	2,473	591.5	4.18
森林環境保全整備事業 (保育間伐活用型 南信3黒河内2)	3,108	982.0	3.17
素材生産 (南信9尾勝谷)	121	40.5	2.98
計	5,702	1,614.0	3.53

民有林野事業

単位：m3、人、m3/人

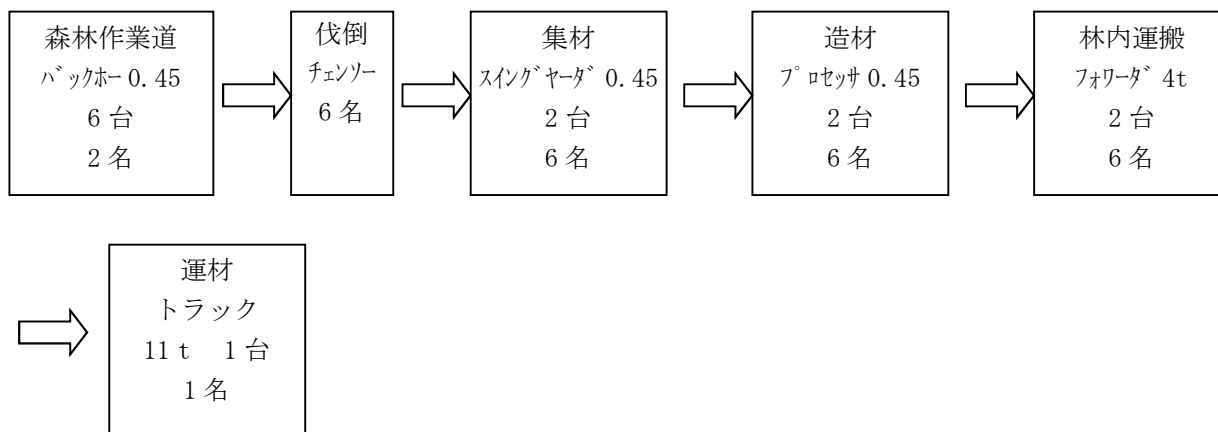
事業名	生産量実績 m3	総人工 人	労働生産量 m3/人・日
平成26年度県営林造林事業6号工事 (伊那市高遠町、列状間伐)	563	171.3	3.29
森林環境保全整備事業 (箕輪町三日町、点状間伐)	1,036	250.0	4.14
計	1,599	421.3	3.80

4. 事業の具体的な内容

(1) 作業システムの選択理由

高遠興産は従来から兵庫県の「株式会社 八木木材」の作業システムを採用し、基本的に伐倒～林内運搬を1人で行っている。

(2) 作業システムの概要



(3) 各作業工程
森林作業道



集材



造材



林内運搬



巻き立て



トラック運材



5. 生産性向上実現プログラム取組内容

P D C A サイクルによる

(1) P会議：平成27年5月25日（事業者3名、長野県1名、国有林7名）

- ・日報の共有について

生産性向上のために、日報を共有化することで、問題点等を把握し、解決に向けて論議することを説明した。

- ・現地検討

現地の地形、作業道の予定線が搬出条件等に適しているか現地で検討した。

(2) D C 会議：平成27年9月25日（事業者3名、長野県5名、国有林8名）

- ・進捗状況について

- ・日報の分析

常に計画数量との対比が出来、進捗管理及び作業従事者の意識を高める事に役立った。適切な計画であったか振り返りが出来た。

- ・今後の取組

作業日報の共有化。

- ・現地検討

P会議の作業道の検討に対して、実際の作業道の線形が、適していたかを確認した。

(3) A会議：平成28年1月27日（事業者3名、長野県4名、国有林8名）

- ・事業実行結果について

- ・日報の分析

6, 取組結果と今後の取組等

(1) 取組結果

- ① 日々の作業日報の記録、定期的な検討により作業従事者の生産意識が高まった。

(2) 今後の取組

- ① 今後も同様に作業日報を作成する事でさらなる生産性の向上に努める。
- ② 直取り材の日報への記入方法の検討。
- ③ 正確なデータが取れるように、目測による個々の生産数量のバラツキをなくす。